

猿 橋
小学校

瑳玖良

瑳玖良校は明治期における猿橋小の旧名。切磋琢磨の意が込められている。

体験から学ぶ

校 長 磯部 裕之

7月14日・15日と6年生が佐渡への体験学習に行ってきました。しおりに書いてある旅のめあては大きく二つ。①佐渡の歴史と文化を学ぶこと②猿橋小の顔として行動すること。

佐渡金山が世界遺産に登録されたこともあって、両津港をはじめ、いたるところにポスターなどが貼られ歓迎ムード満載でした。では、佐渡に行ってみて初めて気付いたこと・感じたことにはどんなものがあるでしょう。

- ギリギリまで近づいてくるカモメのくちばしの鋭さ
- たらい船の乗り場までの道中で聞いたウグイスとセミの声
- 鬼太鼓の迫力ある太鼓の音や、みんなで合わせた「セイッ」の掛け声
- 金山の鉱道の中のひんやり感と外に出たときのむせるほどの暑さ
- お昼に食べたぶりかつ丼の甘いたれとご飯の美味しさ

見学先、体験活動、バスの中、ホテルの中、それぞれに発見と大小様々な感動の連続でした。

その瞬間瞬間には、暑さと疲れでぼんやりとした記憶でも、肌で感じ五感とともに刻まれた記憶は、何かの拍子にふっと思い出し、そして力を与えてくれる一生の宝物となったことと思います。

今年の6年生の旅行中の態度や姿勢も立派でした。しおりを見ながら、時間やルールを守って行動する姿。お互いに声を掛け合って助け合い協力する姿。暑くても疲れていても、不満をもらさずに頑張る姿勢。一緒に過ごしていて大人の私の方が学ぶことの多い、「猿橋小の顔」と呼ぶにふさわしい姿でした。これからの活躍も楽しみです。

さて、いよいよ夏休みに入ります。

どの学年も本当によく頑張ったこの1学期でした。30日を超えるこの期間に、1つでも2つでも自分が挑戦してみたいことを見つけてチャレンジしてほしいと思います。そして、事故にあわず、また2学期元気な顔を見せてほしいと職員一同心から願っています。

この1学期、たくさんのご理解とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

また、2学期もよろしくお願い致します。

